

東京家政大学 人間生活学総合研究科 解答、解答例、解答ポイント

年度	令和7年度
入試区分	1期
専攻名	教育福祉学専攻
入試制度	一般
試験科目	専門科目
解答、解答例、解答ポイント	
<p>問1</p> <p>【解答例】</p> <p>1) 夢研究の分野における実証的な研究は、夢は覚醒時の生活体験を反映しているという、いわゆる夢見の連続性仮説を大きく支持している。/ 例えば、就寝前の状況における重要な要素、離婚やストレスなどのライフイベントが夢の内容に影響を与えることが実証されている。/ 加えて、外向性や境界の脆弱さといったパーソナリティの側面は、夢の自我の類似した特徴と関連している。/ 覚醒状態での精神病理学的症状、たとえば抑うつ気分や精神病症状は、否定的な感情や奇妙な要素など、対応する夢の内容と相関している可能性が示されている。</p> <p>2) ひとつは、就寝前の状況を実験的に操作することにより生じる夢の内容の変化などの夢の内容の個人内差を検討する方法で、もうひとつは、覚醒時の生活の際とそれに対応する夢の特徴との相関を検証する方法である。</p> <p>(出典：Schredl, M. & Hofmann, F. (2003). Continuity between waking activities and dream activities. <i>Consciousness & Cognition</i>, 12, 298-308.)</p>	

東京家政大学 人間生活学総合研究科 解答、解答例、解答ポイント

年度	令和7年度
入試区分	1期
専攻名	教育福祉学専攻
入試制度	一般
試験科目	専門科目
解答、解答例、解答ポイント	
<p>問2</p> <p>【解答例】</p> <p>① depression ② Psychoanalysis ③ Personality ④ Attachment ⑤ Meta-analysis (参考文献：Nolen-Hoeksema, S., Fredrickson, B. L., Loftus, G. R., & Lutz, C. (2014). Atkinson & Hilgard's Introduction to Psychology. Cengage Learning EMEA)</p>	